TOURATECH Japan

原本作成　2008/03
日本語訳作成　2010/05

01-048-0260-0、01-048-0262-0、01-048-0264-0、01-048-0266-0

取り扱い説明書

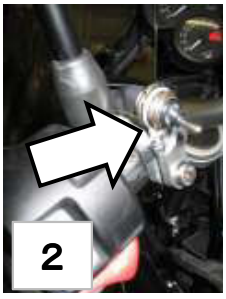
フォグ・サイドライト（左側／右側単品）　F650GS（Twin）　01-048-0260-0／01-048-0264-0
フォグ・サイドライト（左側／右側単品）　F800GS　01-048-0262-0／01-048-0266-0

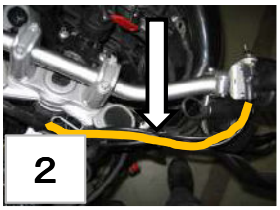
商品内容：
1xフォグランプ本体
1xベースプレート
1xL型ブラケット
1xリレーユニットおよび配線一式
1x取り付け部品一式

重要事項：
この取り扱い説明書はF800GSおよびF650GS（Twin）用の右側単品と左側単品の4品種共用となっています。そのため説明写真が混在しておりますが基本的な取り付け方法は同じです。
作業には電気配線に関する基本的な知識と工具が必要です。作業に自信がない場合にはワークショップへ作業を必ず依頼して下さい。ユーザーの作業ミスにより発生したいかなる人的・物的損害につきましても弊社では責任を負いかねます。
作業前にバッテリーの端子を取り外して下さい。

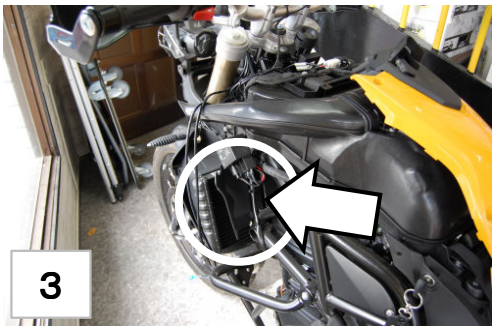
取り付け：

1）フロントフェンダー、左右のサイドパネル、センターパネルを取り外します（写真1）。それぞれの詳細な取り外し方はBMWのオーナーズマニュアルを参考にして下さい。



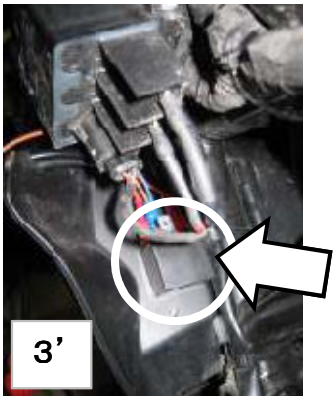


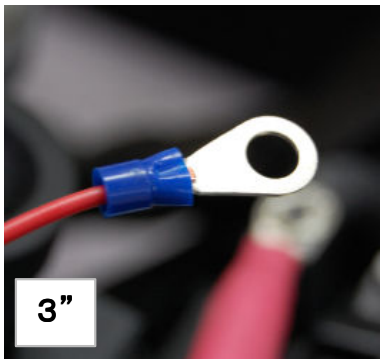
2）手元スイッチをハンドルバーに取り付けます（写真2）。操作上問題のない位置に取り付けたらドームヘッドボルトM4x10とセルフロックナットM4で固定します。そして配線をハンドル操作の妨げにならない箇所を伝い車両左側側面（写真3）まで通します。



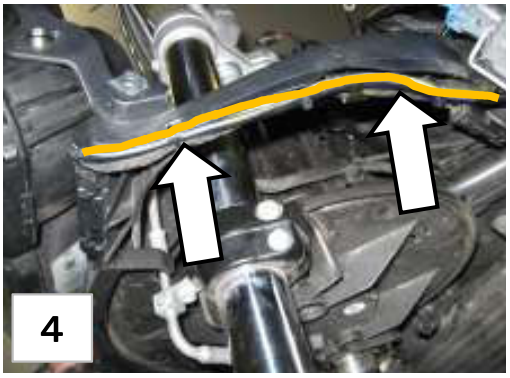
3）リレーユニットを車両左側側面（写真3および3’）に付属の両面テープで固定します。そしてリレーの85番とから伸びている茶色の配線と、87番から伸びている赤色の配線（ヒューズホルダが付属しています）をバッテリーの近くまで通し、そして先端にリング端子を取り付けます（写真3”）。

まだバッテリーに配線を接続しないで下さい！

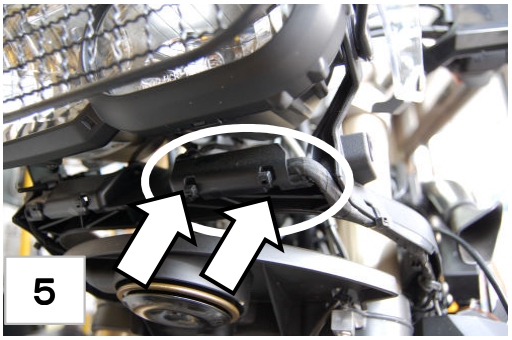




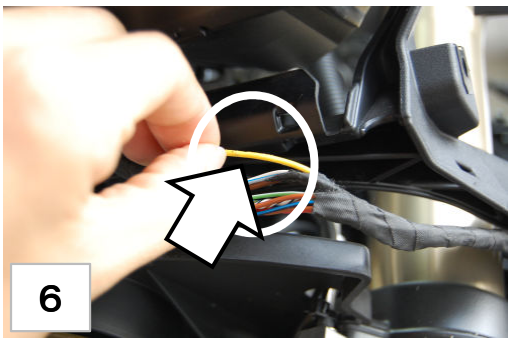
01-048-0260-0、01-048-0264-0



4）手元スイッチから伸びる黄色の配線をフレームにそってヘッドライトの下まで通します（写真4）。



5）ヘッドライトの下でフレーム内に収納されている配線の束を取り出します（写真5）。タイラップを2本切断して慎重に配線の束を引き出して下さい。



6）配線の束を覆っている保護テープを慎重に剥がし、その中から黄色の配線を取りだします（写真6）。

7）製品に付属する配線コネクタを使用して手元スイッチから伸びてきた黄色の配線と、ヘッドライト下の黄色の配線とを接続します（写真7）。そして保護テープを巻きなおし、配線をフレームの中へ元通りに納めて下さい。

8）リレーユニットの85番と30番から伸びる青と赤色の2芯配線をフォグライトを取り付ける部分の近くまで引き出します（写真8）。

※写真8は右側を示しています

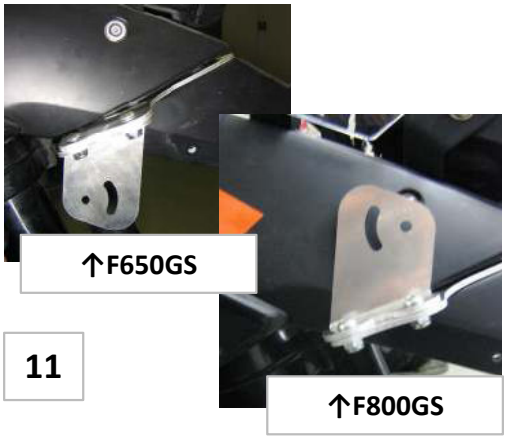
01-048-0260-0、01-048-0264-0

9）ベースプレートをフロントフェンダーと重ねます（写真0）。なおベースプレートの形状は左単独用、右単独用、左右同時装着用とで異なりますが固定方法は同一です。

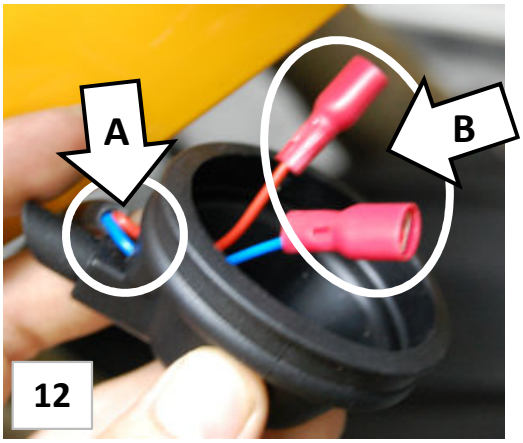
※写真9は右側単独用を示しています

10）余った配線を挟まないようにしながらサイドパネルを取り付け直します。そしてベースプレートと共にフロントフェンダーを固定します（写真10）。

※写真10は右側単独用を示しています

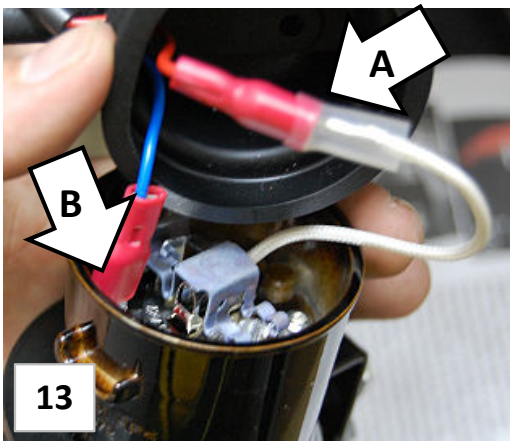


11）ベースプレートにL型ブラケットを取り付けます（写真11）。L型ブラケットはF650GS（Twin)は下向きに、F800GSでは上向きに取り付けられます。2本のドームヘッドボルトM6x16、2個のセルフロックナットM6とワッシャーM6でベースプレートにL型ブラケットを固定します。また完全にネジを締め込まないで下さい。

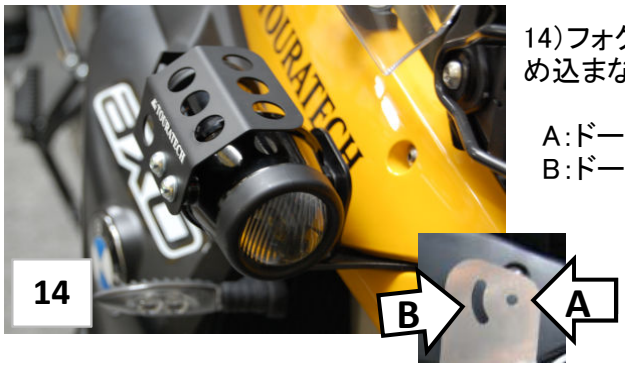


12）フォグライト本体の後部にあるゴムキャップを取り外します。そして下側の小さな穴から手順8で用意した配線を通します（写真12のA）。そして通した配線の先に平型圧着端子（メス）を取り付けます（写真12のB）。

01-048-0260-0、01-048-0264-0



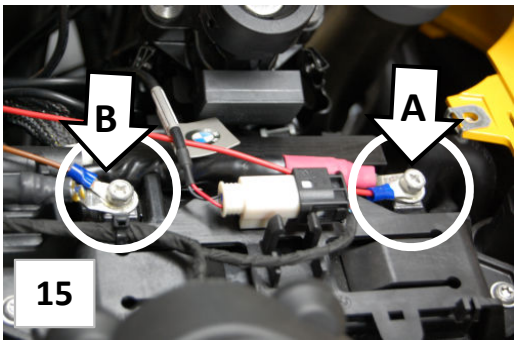
13)手順12で用意した配線とフォグランプ本体とを接続します。プラス端子(赤色の配線)を電極中央部から伸びる白い配線と接続します(写真13のA)、マイナス端子(青色の配線)を電極部側面の端子へ接続します(写真13のB)。その後で電極同士が接触しないように慎重に余った配線をまとめながらゴムキャップで蓋をします。



14)フォグランプ本体をL型ブラケットに取り付けます。まだ完全にネジを締め込まないで下さい。

A:ドームヘッドボルトM6x10、セルフロックナットM6、ワッシャー(大)M6
B:ドームヘッドボルトM6x10、セルフロックナットM6、ワッシャー(小)M6

※写真14はF800GSの右側を示しています



15)手順3で用意した配線をバッテリーに接続します。リレーの87番からヒューズホルダーを経由して伸びる赤色の配線をプラス端子に接続します(写真15のA)。そしてリレーの85番から伸びる茶色の配線をマイナス端子へ接続します(写真15のB)。その後、あまった配線およびヒューズホルダーが挟まったりしないように注意しながらセンターパネルを取り付けます。

点検と調整:

16)フォグライトの動作を確認します。フォグライトは車両のロービームと連動しています。まず車両のメインキーをオンにします。この時点では手元スイッチを操作してもフォグランプが点灯しないことを確認します。そしてエンジンを始動してヘッドライトが点灯した時に、手元スイッチの操作によってフォグランプが点灯・消灯することを確認します。動作がおかしい場合には結線を見直して下さい。

17)フォグライトの光軸がロービームの光軸以下になるように上下の角度を調整します。左右の角度は照らしたい範囲に合わせて調整します。光軸の調整が終わった後で全てのボルトを締め込みます。

18)最初の50kmの距離を走行した後で全ての部品の固定状況を確認して下さい。そして以降も定期的に固定状況と配線に異常がないかを点検して下さい。

01-048-0260-0、01-048-0264-0

電気配線概略図: